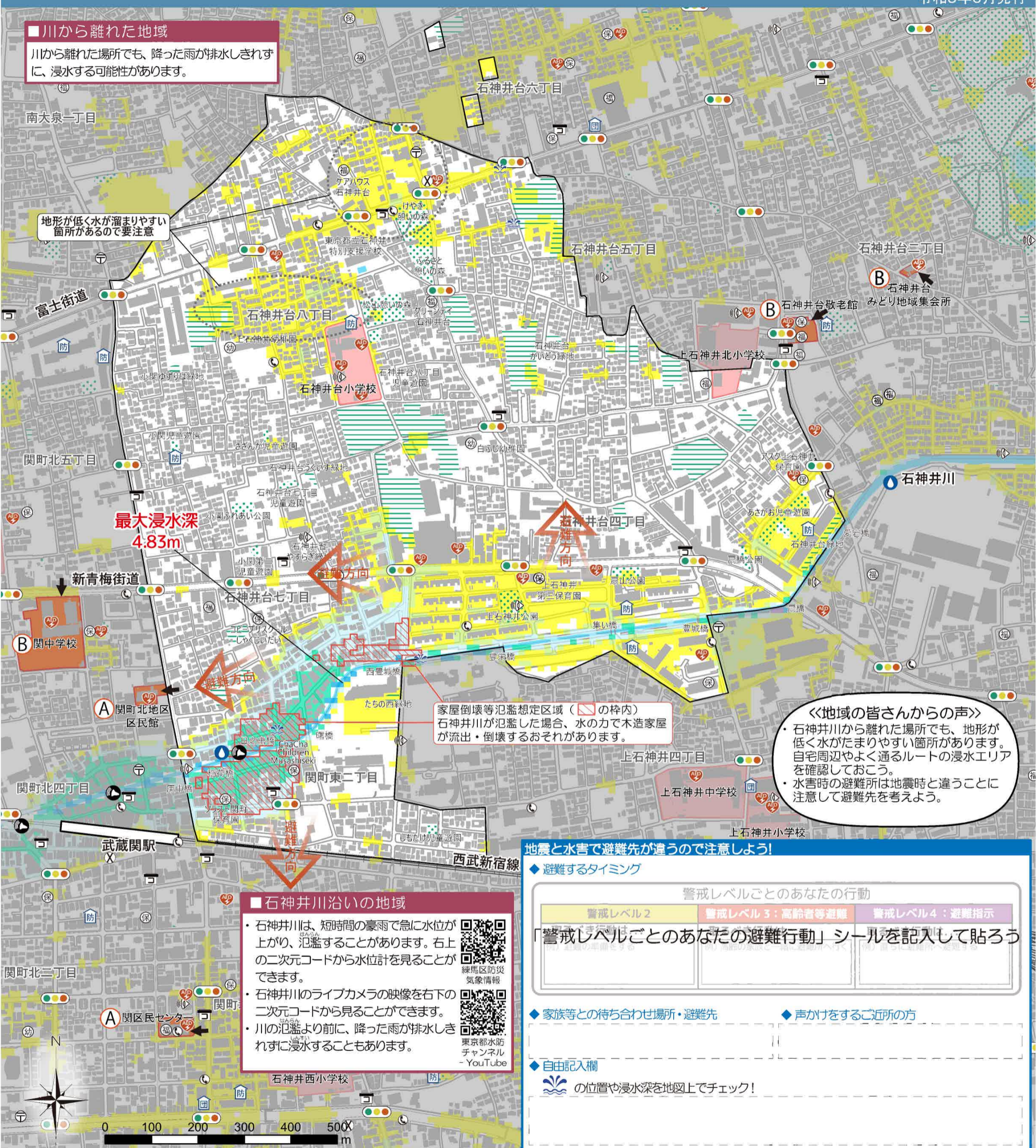


川から離れた地域
川から離れた場所でも、降った雨が排水しきれずに、浸水する可能性があります。

地形が低く水が溜まりやすい箇所があるので要注意



最大浸水深 4.83m

家屋倒壊等氾濫想定区域(の枠内) 石神井川が氾濫した場合、水のかたまりで木造家屋が流出・倒壊するおそれがあります。

「地域の皆さんからの声」
・石神井川から離れた場所でも、地形が低く水がたまりやすい箇所があります。自宅周辺やよく通るルートの浸水エリアを確認しておこう。
・水害時の避難所は地震時と違うことに注意して避難先を考えよう。

石神井川沿いの地域
・石神井川は、短時間の豪雨で急に水位が上がり、氾濫することがあります。右上の二次元コードから水位計を見ることができます。
・石神井川のライブカメラの映像を右下の二次元コードから見ることができます。
・川の氾濫より前に、降った雨が排水しきれずに浸水することもあります。

地震と水害で避難先が違うので注意しよう!

◆避難するタイミング

警戒レベルごとのあなたの行動		
警戒レベル2	警戒レベル3：高齢者等避難	警戒レベル4：避難指示
「警戒レベルごとのあなたの避難行動」シールを記入して貼ろう		

◆家族等との待ち合わせ場所・避難先

◆声かけをするご近所の方

◆自由記入欄

の位置や浸水深を地図上でチェック!

凡例

もしものときの避難する場所等

避難所
※降雨状況や地域の危険性に応じ(A)～(B)の順に避難所を開設します。

避難所(風水害)の開設情報

避難所(危険がさらに高まった場合)
※危険がさらに高まった場合は開設することがあります。

避難所入口

災害時に役立つ資源

防災会防災資器材格納庫
消防分団資器材庫
AED
(事前に使える時間帯を確認しておきましょう)

準備・避難時に必要な情報

防災無線(放送塔)
水が溜まりやすい場所
水位計
水位警報機

各種施設、資源等

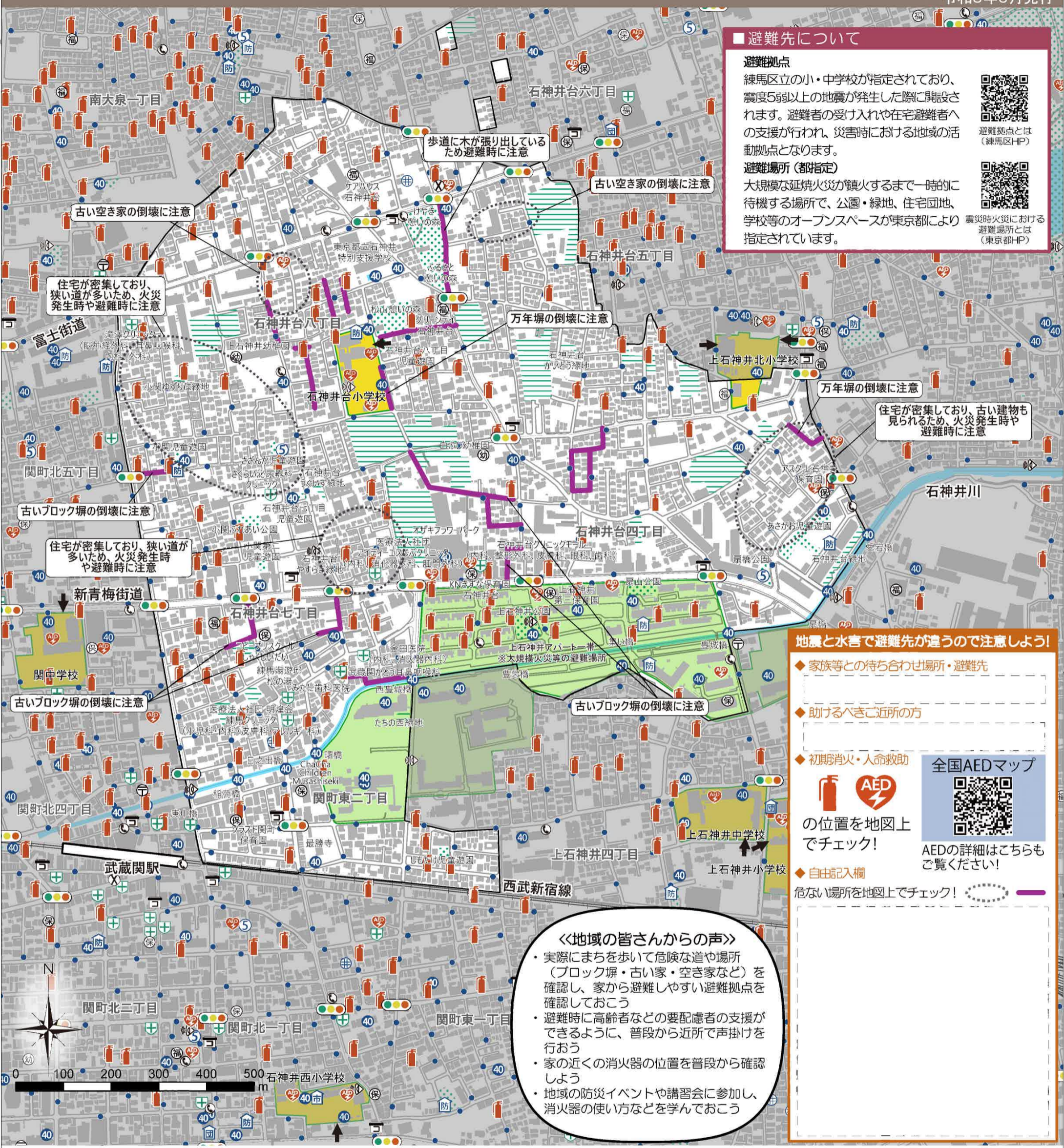
- 交番
- 保育園
- 幼稚園
- 福祉施設等
- 公衆電話
- コンビニエンスストア
- 郵便局
- 公園・児童遊園
- 緑地等

浸水深の目安

浸水深	浸水程度の目安
5.0m以上	2階の屋根以上が浸水する
3.0m～5.0m 未満	2階の軒下まで浸水する
2.0m～3.0m 未満	2階の床まで浸水する
1.0m～2.0m 未満	1階の軒下まで浸水する
0.5m～1.0m 未満	床上浸水(大人の膝までつかる)
0.1m～0.5m 未満	床下浸水(大人の膝までつかる)

※この浸水深は、「想定し得る最大規模の降雨(時間最大雨量153mm、総雨量690mm)」を想定しています。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R7JHs 144



避難先について

避難拠点
練馬区立の小・中学校が指定されており、震度5弱以上の地震が発生した際に開設されます。避難者の受け入れや在宅避難者への支援が行われ、災害時における地域の活動拠点となります。

避難場所(都指定)
大規模な延焼火災が鎮火するまで一時的に待機する場所で、公園・緑地、住宅団地、学校等のオープンスペースが東京都により指定されています。

避難拠点とは(練馬区HP)
震災時火災における避難場所とは(東京都HP)

地震と水害で避難先が違うので注意しよう!

◆ 家族等との待ち合わせ場所・避難先

◆ 助けるべきご近所の方

◆ 初期消火・人命救助

◆ 自由記入欄
危ない場所を地図上でチェック!

全国AEDマップ
の位置を地図上でチェック!
AEDの詳細はこちらもご覧ください!

「地域の皆さんからの声」

- 実際にまちを歩いて危険な道や場所(ブロック塀・古い家・空き家など)を確認し、家から避難しやすい避難拠点を確認しておこう
- 避難時に高齢者などの要配慮者の支援ができるように、普段から近所で声掛けを行おう
- 家の近くの消火器の位置を普段から確認しよう
- 地域の防災イベントや講習会に参加し、消火器の使い方などを学んでおこう

- ### 凡例
- #### 各種施設、資源等
- 交番
 - 保育園
 - 幼稚園
 - 福祉施設等
 - 公衆電話
 - コンビニエンスストア
 - 郵便局

- ### もしものときの避難する場所等
- 必ず確認してほしい場所
 - 避難拠点 (区内で震度5弱以上で開設)
 - 避難場所(都指定)
 - 地震発生時に注意が必要な箇所
 - 避難拠点入口
 - 公園・児童遊園
 - 診療所、病院
 - 緑地等

- ### 災害時に役立つ情報、資源
- 必ず確認してほしい場所
 - 消火器
 - AED (事前に使える時間帯を確認しておきましょう)
 - 防災会防災資器材格納庫
 - 消防分団資器材庫
 - ミニ防災井戸(生活用水)
 - 地下貯水槽(5t)
 - 消火用貯水槽(40t以上)
 - 消火栓
 - 防災無線(放送塔)

防災資器材格納庫には、救出救護や初期消火のための資器材が入っています。防災資器材格納庫の鍵は防災会長が保管しています。

(例) ■担架・レスキューカー } 救出・救護
■パール・ハンマー } 初期消火
■軽可搬ポンプ }
■スタンドパイプ }

貯水槽や消火栓は、初期消火を行う際の水源になります。